【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成27年６月30日
【ファンド名】	インダストリア (Industria)
【発行者名】	アリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハー (Allianz Global Investors GmbH) (注)
【代表者の役職氏名】	業務執行役員　エリザベス・コーリー (Elizabeth Corley) 業務執行役員　トールステン・ハイマン (Thorsten Heymann) 業務執行役員　マーカス・コブラー (Dr. Markus Kobler) 業務執行役員　ダニエル・レーマン (Daniel Lehmann) 業務執行役員　ジョージ・マッケイ (George McKay) 業務執行役員　マイケル・ピータース (Michael Peters) 業務執行役員　ウォルフラム・ピータース (Dr. Wolfram Peters) 業務執行役員　トビアス C. プロス (Tobias C. Pross) 業務執行役員　アンドレアス・ウターマン (Andreas Utermann)
【本店の所在の場所】	ドイツ連邦共和国 60323 フランクフルト市 ボッケンハイマー ラントシュトラッセ 42-44 (Bockenheimer Landstraße 42-44, 60323 Frankfurt, The Federal Republic of Germany)
【代理人の氏名又は名称】	弁護士　　三　浦　　健
【代理人の住所又は所在地】	東京都千代田区丸の内二丁目６番１号　丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【事務連絡者氏名】	弁護士　　三　浦　　健
【連絡場所】	東京都千代田区丸の内二丁目６番１号　丸の内パークビルディング 森・濱田松本法律事務所
【電話番号】	03(6212)8316
【縦覧に供する場所】	該当事項なし

(注)　ファンドの管理会社であるアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ヨーロッパ・ゲーエムベーハー(Allianz Global Investors Europe GmbH)は、2014年11月28日付で、その名称をアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハー(Allianz Global Investors GmbH)に変更した。

１【提出理由】

インダストリア(Industria)(以下「ファンド」といいます。)に関して、以下のとおり主要な関係法人の異動およびファンドの運用体制の変更がありましたので、金融商品取引法第24条の５第４項ならびに特定有価証券の内容等の開示に関する内閣府令第29条第２項第２号および第３号の規定に基づき本臨時報告書を提出するものです。

２【報告内容】

Ⅰ　主要な関係法人の異動

ファンドの保管銀行は、コメルツバンク・エージー(Commerzbank AG)からBNPパリバ・セキュリティーズ・サービシズ・エス・シー・エー、フランクフルト本店(BNP Paribas Securities Services S.C.A., Frankfurt/Main Branch)に変更されました。

（イ）当該主要な関係法人の名称、資本金の額及び関係業務の概要

(1) 名称

BNPパリバ・セキュリティーズ・サービシズ・エス・シー・エー、フランクフルト本店
(BNP Paribas Securities Services S.C.A., Frankfurt/Main Branch)

(2) 資本金の額

2014年12月末日現在　172.33ユーロ(約22,798円)

(注)　ユーロの円貨換算は、便宜上、平成27年４月30日現在の株式会社三菱東京ＵＦＪ銀行の対顧客電信売買相場の仲値(１ユーロ＝132.29円)によります。

(3) 関係業務の概要

ファンド資産の封鎖勘定による保管、受益証券の発行および買戻し、受益証券１口当たりの純資産価格、販売価格および買戻価格の計算ならびに分配金の支払代行等の事務を行う。

（ロ）当該異動の理由及びその年月日

(1) 異動の理由

コメルツバンク・エージーが保管業務の事業譲渡を発表したため、新たな保管銀行が任命されました。

(2) 異動の年月日

2014年７月28日

Ⅱ　運用体制の変更

（イ）変更の内容についての概要

ファンドの運用体制が、以下のとおり変更されます。

(ⅰ)投資運用体制

ファンドの管理会社であるアリアンツ・グローバル・インベスターズ・ゲーエムベーハーが投資運用会社として行為する。

ファンドのファンド・マネジャーは、管理会社のグローバル・エクイティ・プラットフォームのメンバーであり、エクイティ・ヨーロッパの最高投資責任者でもある。副マネジャーは、同チームのメンバーである。

ヨーロッパ・エクイティ・チームは、投資スタイルチームの中に設置され、ファンドは、自発的投資スタイル(旧コア／ブレンド投資スタイル)に属している。

ファンドは、あらゆる時価総額規模の欧州の株式に投資し、ベンチマークであるMSCIヨーロッパ・トータル・リターン(ネット)により測定される。

(ⅱ)職務および権限

投資運用部門において、ファンドの主席ファンド・マネジャーおよび副マネジャーは、すべての投資決定について責任を負い、ポジションの形成、手仕舞い、追加または減額を決定する。ヨーロッパ・エクイティ・チームは、株式市場における業務からの情報を提供することによりファンド・マネジャーをサポートする。さらに、管理会社のグローバル・リサーチ・プラットフォームは、欧州の株式に関する幅広い識見を提供し、ファンド・マネジャーのために特定のリサーチを行う。投資プロセスの一環として、社内会議が頻繁に開催される。さらに、世界中の現場でファンド・マネジャーの命令に従い活動するフィールド調査ユニットであるグラスルーツSM・リサーチが、心証形成をサポートする。ESGユニットは、投資案件の環境および社会的責任の特徴に関する識見を提供して調査を補完する。投資プロセスには、継続的にパフォーマンスおよびリスク管理が伴う。ファンド・マネジャーは、出資法からコンプライアンス規則まであらゆる規則およびガイドラインに従ってファンドを運用することについて責任を負う。

(ⅲ)管理会社の構造

管理会社は、投資プロセスの全体的な調整および管理(例えば、純資産価額の計算、投資制限の監視、投資運用)について責任を負う。リスクおよびパフォーマンスの測定に関して、アリアンツ・エスイー(Allianz SE)の完全子会社であるインベストメント・データ・サービシズ(IDS)ゲーエムベーハー(Investment Data Services (IDS) GmbH)は、管理会社の商品に全面的に関与している。内部リスクおよびポートフォリオ管理ユニットが投資活動に付される。

(ロ) 変更の年月日

2015年６月30日